



十二月廿二日

塘尾久為括目東京之書

此間者長談の事、畫山水之題より
長の節此表を何回繰返し探討して
見し中、可若し見方之不完全の爲も
り、予は見せし處所何の事し書録に面
叙不一也

秋園君

濟園録

其節遠より山門くわ子葉氏

多紀之堅 樂春院

今らむ此書を手に
此の久らむる事也

